

2024年9月24日

各 位

会社名 株式会社大和証券グループ本社  
代表者名 代表執行役社長 荻野 明彦  
(コード番号 8601 東証プライム・名証プレミア)

本日、大和エネルギー・インフラ株式会社よりプレスリリース「生成AI向けデータセンター案件への出資について」を発表いたしましたので、ご報告申し上げます。

以 上

## 生成 AI 向けデータセンター案件への出資について

大和エネルギー・インフラ株式会社（以下、「当社」）は、株式会社日本政策投資銀行を中心とした共同投資家とともに、株式会社ハイレゾ香川（以下、「ハイレゾ香川」）への出資（以下、「本出資」）に関する契約を締結しました。

ハイレゾ香川は、株式会社ハイレゾ（以下、「ハイレゾ」）が香川県で生成 AI 向けデータセンターを開設するにあたり設立した特別目的会社です。ハイレゾ香川は、香川県内の既存研究施設である「RIST かがわ」や廃校となった「旧綾上中学校」の体育館を改装して、データセンターを開発することを計画しています。データセンターは関東や関西等に集中していますが、地域の既存施設を利活用することによりデータセンターの開発コストを抑え、幅広い国内事業者に対しサービスを提供することを目指しています。また、本事業は経済産業省によるクラウドプログラムの認定を受けており、NEDO（国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）からの助成金を活用する予定です。ハイレゾは省電力&GPU 特化型の専用データセンターの自社独自設計構築経験と生成 AI に最適な GPU クラウド「GPUSOROBAN」を運営しており、設計から運用まで自社で行う垂直統合モデルによる運営の最適化を強みとしております。また、佐賀県玄海町での廃校を利用したデータセンター開発や現地での積極雇用を推進し、地方での新規産業創出や雇用創出に貢献しています。

通信需要は引き続き増加することが見込まれているため、データセンターの整備は重要であり、生成 AI 向けデータセンターも様々な産業や分野での活用が期待されています。また、国内事業者がデータセンターを整備することは経済安全保障上も重要となっております。当社は、本出資を契機として国内外におけるデータセンターへの投資を加速させてまいります。

大和証券グループは、経営ビジョン「2030Vision」のもと、引き続きステークホルダーの皆様と共に、金融・資本市場を通じた豊かな未来の創造および企業価値の向上に努めてまいります。

以上

大和エネルギー・インフラ株式会社

<https://daiwa-ei.jp/>

（ご参考）大和証券グループのサステナビリティに関する取組み：

[https://www.daiwa-grp.jp/sustainability/?cid=ad\\_eir\\_sdgspress](https://www.daiwa-grp.jp/sustainability/?cid=ad_eir_sdgspress)